

野迫川村の小中学校で出前講座を実施しました

砂防、地域と共に。
— Never forget 紀伊半島大水害2011 —

- 紀伊半島大水害で被害を受けた野迫川村北股地区に近接する野迫川小中学校の生徒に、防災学習の一環として奈良県と合同で土砂災害の恐ろしさ、避難の必要性、北股地区の事業に関する出前講座を実施しました。
- 座学では、奈良県から土砂災害に関する授業を行った後、2班に分かれて奈良県からはVRによる土砂災害体験と、紀伊山系砂防事務所からは模型を用いた砂防堰堤の効果を説明しました。
- フィールドワークでは小雨が降るあいにくの天気でしたが、高所作業車から被災現場を見たり、バックホウ運転席の乗車体験を行い、実際に触れてもらうことで防災に関する関心を深めてもらいました。

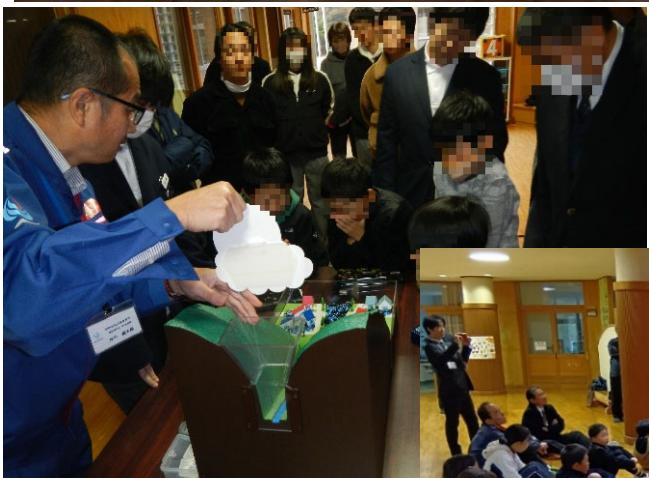
<実施日>

令和7年11月18日(火) 午後

<参加者>

1年生～9年生 計13名

座学での様子

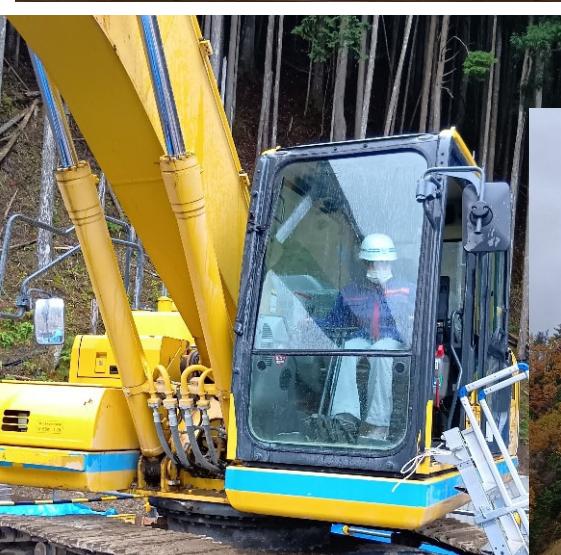


模型を使った体験



防災学習の状況

フィールドワークでの体験の様子



バックホウ運転席への乗車体験



高所作業車への乗車体験

生徒さんの感想・質問

- ・砂防堰堤はどうやってつくるんですか？
 - ・災害の動画は迫力があって怖い。早く逃げないといけないと思った。
 - ・このバックホウは1台何円ですか？
- など質問があり、砂防事業に関心を持ってもらうことができました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

